

10.3^金
～5^日

日本女性会議 2025 橿原 に参加しました！

令和7年10月3日（金）～10月5日（日）、奈良県橿原市にて「日本国はじまりの地から未来へ～多様性を認め合う社会の実現を～」という大会テーマのもと「第40回日本女性会議 2025 橿原」が開催されました。当センターでは県内市町村男女共同参画推進委員を対象とした参加ツアーを企画し、3日の分科会と4日の全体会に参加しました。

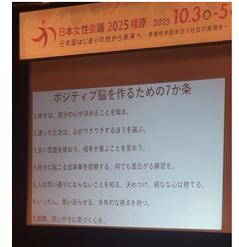


1日目は医療や歴史、生き方や家族・子ども、女性の就業率、DVについてなど9つのジャンルの分科会が行われ、具体的な問題について講義やディスカッションを通じて考える機会となりました。特に「日本国の始まり、その時代を生きた女性たち」分科会は、1300年前の日本女性の実像を歴史学や文学から紐解きながら、日本の女性天皇や万葉集に描かれた女性について触れていきましたが、奈良の地にちなんだ内容であったことから非常に好評でした。

2日目は全体会として、内閣府男女共同参画局長による最新情報の報告が行われたほか、大会シンポジウムとして、元マラソン選手の有森裕子さんをお招きし、引退後のスポーツ振興に携わってきたその道のりについての講演や、天理大学の学生アスリート達との対談が行われました。女性スポーツの第一線にいた方のお話は、私たちの生活にも活かせる内容となっており、大変興味深く聞くことができました。

記念シンポジウムでは、「一般財団法人GENCOURAGE」代表理事の櫻井彩乃さんによる講演と、奈良県の大学生によるジェンダー観やジェンダー平等をテーマにしたトークセッションが行われました。トークセッションでは、櫻井さんが代表を務める団体「ジェンカレ」での体験について、所属する大学生が熱く語ってくれました。「ジェンカレ」は、ジェンダー平等の実現に向けて学び、参加者同士がつながり、一步を踏み出すためのプログラムや

そうで、第一線で活躍する講師からジェンダーに関する知識を体系的に学びながら、オンラインを通じて全国の仲間とつながったり、実践的な活動プランの立案にも取り組むなど、ジェンダーについて理解を深めるよい学びの場になったと話されていました。



櫻井さんの講演では、若者の考え方の調査や統計データに関する解説のほか、大学生たちの活動報告から見えてきたことについてお話をいただきました。また、ちょうど日本女性会議の開催期間中に高市早苗氏が自民党新総裁に就任し、櫻井さんの講演中にそのことが告げられると、高市氏の地元、奈良県であるということで会場は大きな盛り上がりを見せました。

他にもモデル・タレントのアンミカさんによる特別講演「ポジティブ脳で幸せに過ごすために」もとても印象的でした。アンミカさんは、通販番組やテレビ・ラジオのMCなど、メディアで華々しく活躍する一方、野菜ソムリエや漢方養生指導士などの資格を活かした活動もされています。今回の特別講演ではそうした幅広い知識をもとに、自分らしく生きることの素晴らしさについて、「アンミカ流のポジティブ思考」の考え方を中心にお話をいただきました。自分らしく生きるためには、自身の思考や体調のパターンをしっかりと理解することが大切である等、日常生活に根ざした分かりやすいお話が多く、大変興味深く拝聴しました。

今回の日本女性会議は、現在の日本が抱える様々なジェンダーに関する課題だけでなく、これからの男女共同参画の在り方について具体的な事項を学ぶ貴重な機会となりました。私自身を含め、ツアーに参加したメンバー一人ひとりが日本女性会議で学んだことを活かし、県民の皆さまへの啓発活動につなげていけると良いと感じました。

